HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	木材加工実習についての報告
Author(s)	佐々木, 義久
Description	実習報告
Citation	北海道大学大学院農学研究科技術部研究・技術報告, 9, 23-26
Issue Date	2002-03
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/35431
Type	departmental bulletin paper
File Information	9_p23-26.pdf

Hokkaido University Collection of Scholarly and Academic Papers : HUSCAP

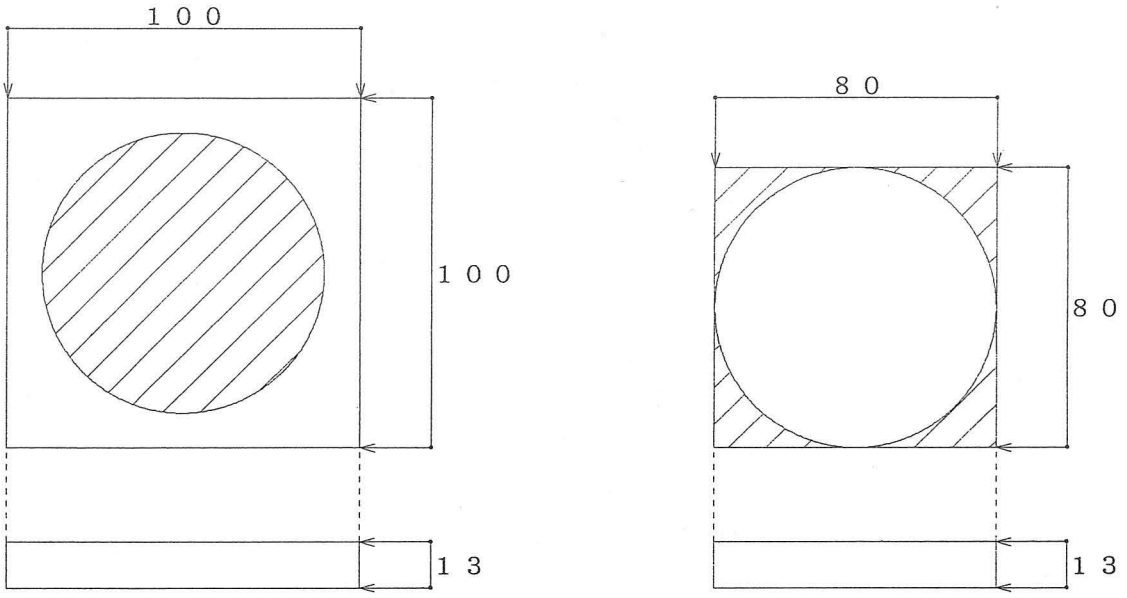
＜実習報告＞

木材加工実習についての報告

環境資源学専攻　木材科学講座　佐々木　義久

今回の技術部職員研修では、木材加工の講義と実習ということで、前半に北海道大学大学院環境資源学専攻木材科学講座木材工学分野の小泉章夫助教授に木材加工に関する講義をしていただき、後半の実習を私が担当することになり、場所を講義室から木材加工実験室に移動して実習が行われました。

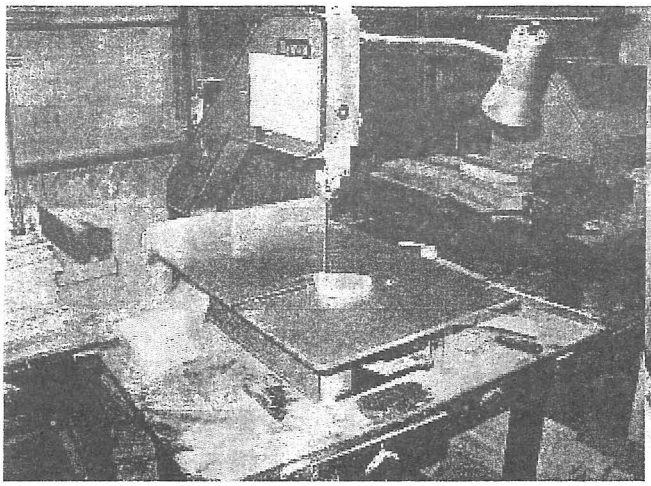
実習では、縦 100mm、横 100mm、厚さ 13mmのエゾマツ、縦 80mm、横 80mm、厚さ 13mmのハルニレの板材を各種木工機械を使って、コースターの製作をしていただきました。



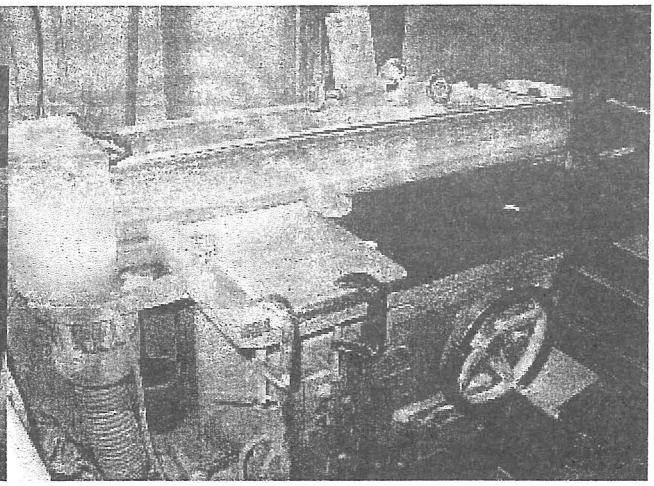
エゾマツ　　ハルニレ

材料図面

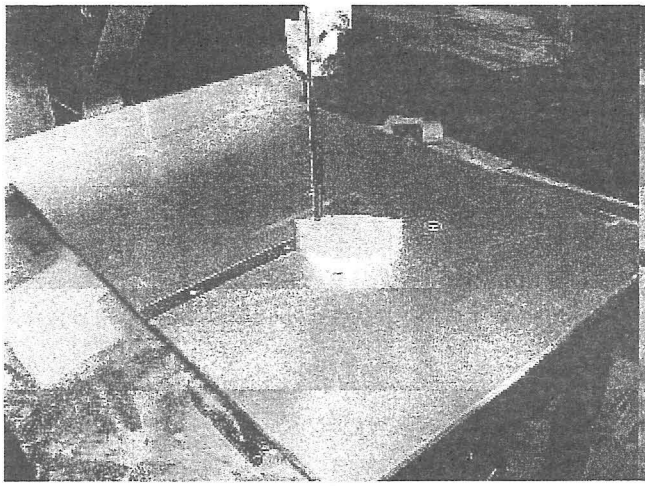
上図、斜線部分を帯のこ盤、糸のこ盤、ベルトサンダー、ボール盤等を使用して加工します。

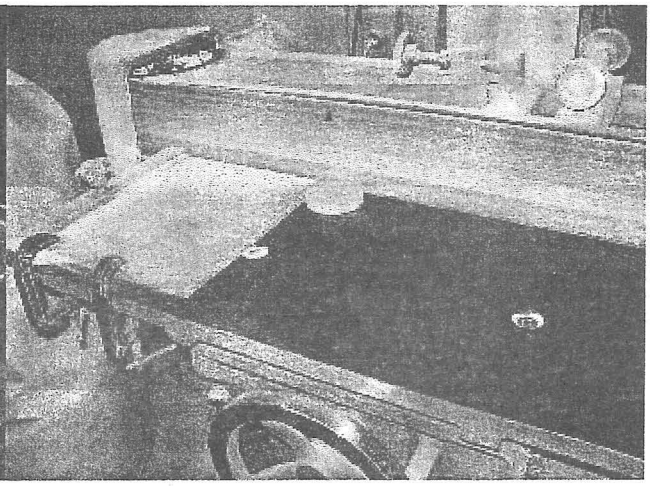


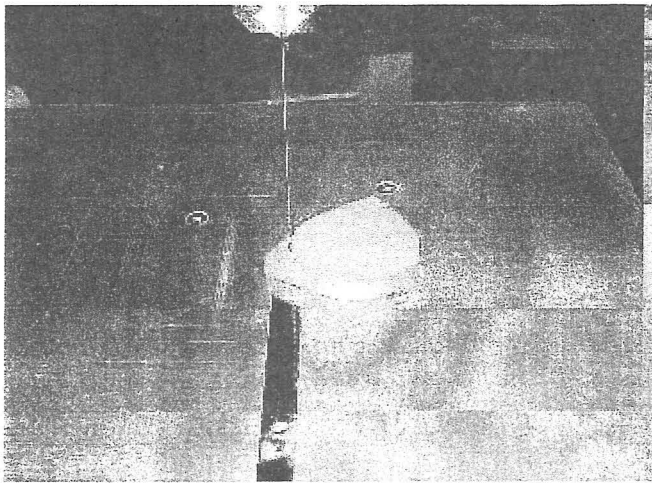
卓上帯のこ盤



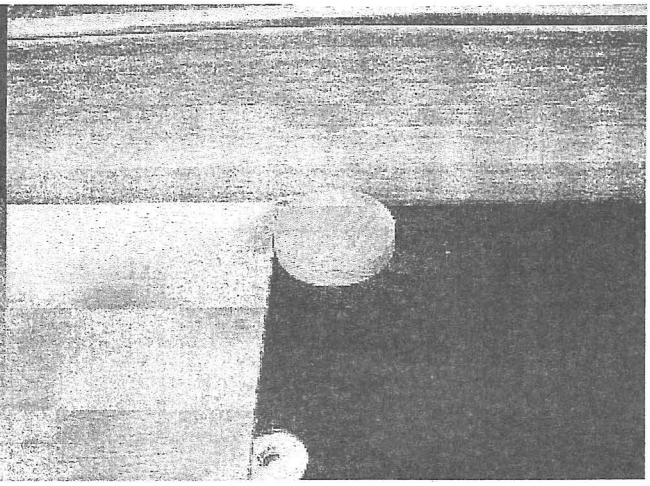
ベルトサンダー



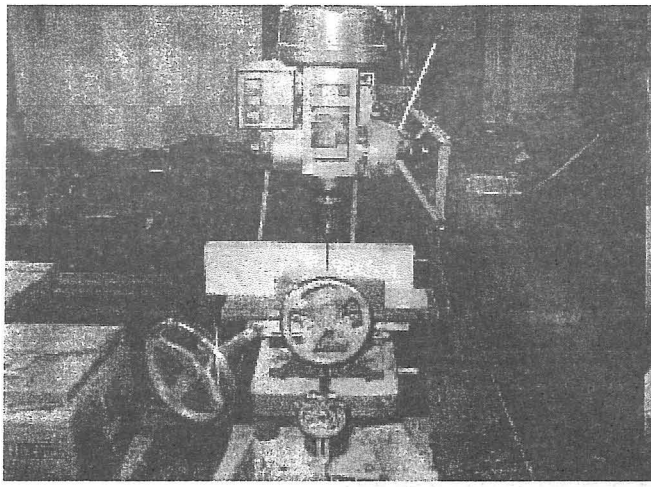




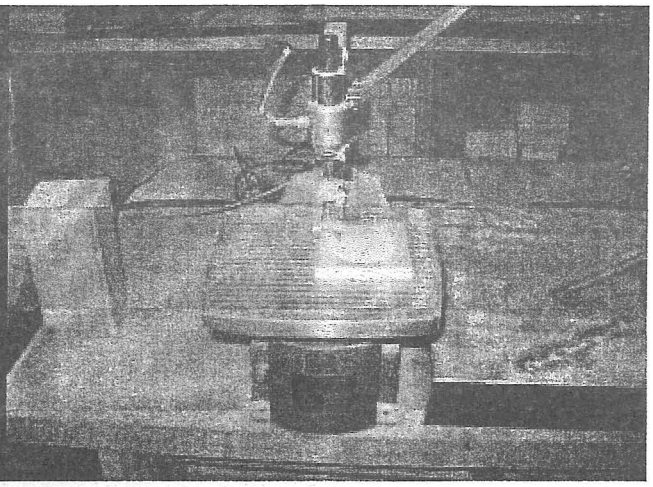
卓上帯のこ盤を使ってハルニレ材の
四隅を切って、丸く加工する。



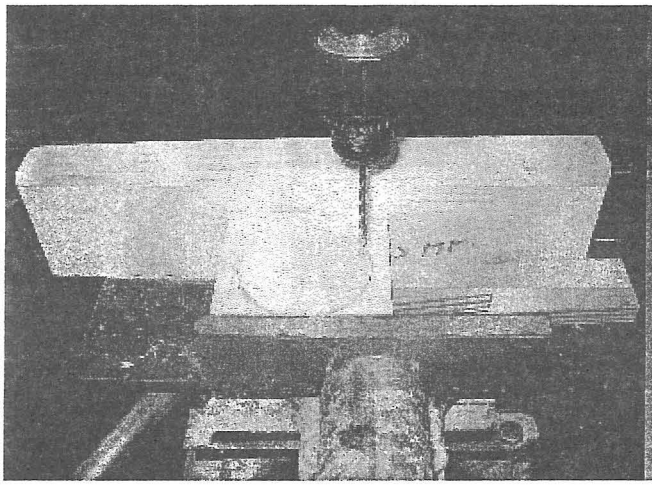
先ほど切ったハルニレをベルト
サンダーを使って面を整える。

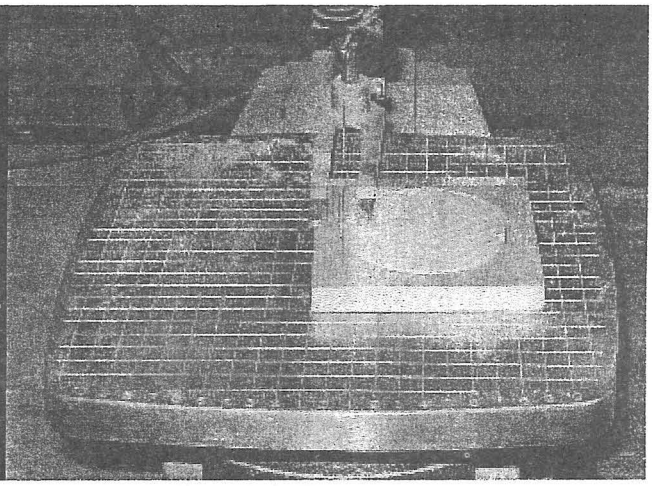


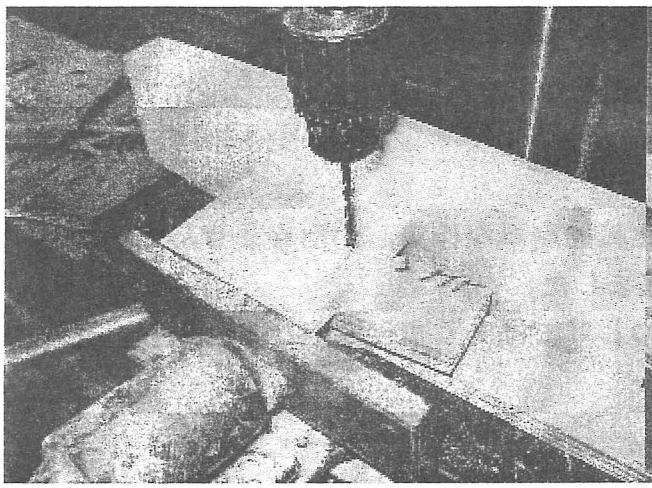
ボール盤

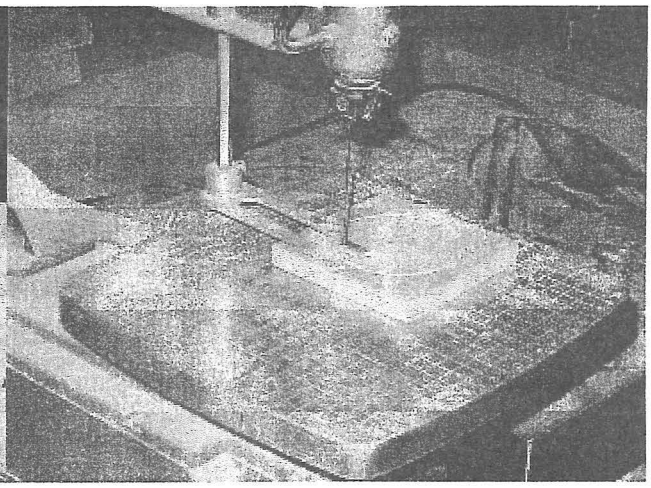


卓上糸のこ盤



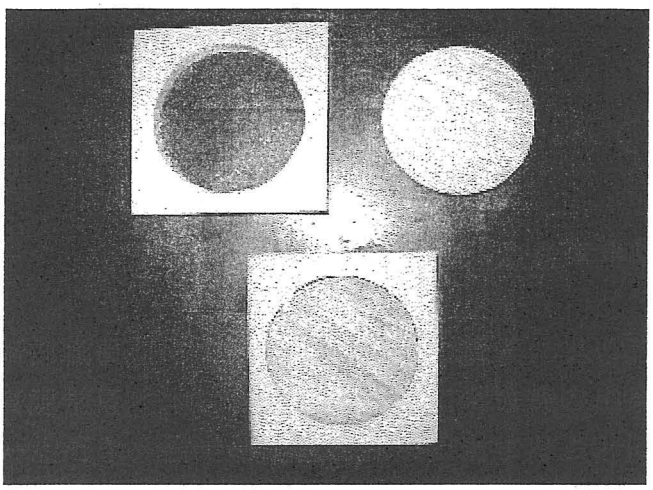






エゾマツ材にボール盤を使って、
卓上糸のこ盤の刃を通す穴を開ける。

卓上糸のこ盤を使って、エゾマツ材の
中を円状に切り抜く。



左上、エゾマツ加工後、右上、ハルニレ加工後、
下、エゾマツにハルニレをはめ込んで完成

実習風景

今回の実習では、時間・場所等の関係で比較的簡単な作業しか出来ませんでしたが、何のトラブルも無く無事に終わることが出来ました。

この実習が直接技官の方々の仕事に役立つわけではありませんが、これからの業務に少しでもお力になれたらと思います。